

Break Through

～ブレイクスルー 運動会で培った協力・友情を次のステップへ～

高松中学校 3年学年だより
令和6年10月15日 第7号

高松中学校長 塚田 秀和
3年学年主任 山本 美幸

躍動！運動会 ～全力で高中魂(プライド)～

9月26日、さわやかな秋風に各団の団旗がひらめく中、運動会が行われました。応援団を中心にどの競技も全力を尽くし、学年の枠を超え、また団の壁を超えての全校が一体となる熱い1日となりました。3年生は一人一人が、学校のリーダーとしての自覚をもって頑張る姿を見せてくれました。またひとつ成長した皆さんが、これからの学校生活をどのように充実させていくのか、ますます楽しみになりました。



大西竜さん 黄団の皆さんが運動会当日まで僕らについてきてくれ、最高の競技やパフォーマンスをすることができました。黄団でよかったと思いました。

桶谷柚菜さん 夏休み前から生徒会執行部・応援団を中心に活動を始め、高中の代表としてできることを考えながら運営できました。本番も生徒主体となって盛り上がることができました。

竹内琥太郎さん 1位と点差が開いても、3位と点差が縮まっても諦めず、プライドをもって行動できました。

竹内司真さん 青団を一つにするという目標に対し、1・2年生をまとめるのは大変だったけど、今日の運動会で一つにすることができたと思うので、これまでの努力が実ったと思いました。

西田希菜さん 優勝を目指していたのはもちろんだけど、それ以前にみんなが団結して一体となった応援が大切だと思っていました。当日は思っていた以上にまとまっていたので、自分が思っていた景色が見られたと思いました。青団の皆さんが不安や緊張もある中で、それを楽しさに変えてやってくれて本当によかったです。

香林潤哉さん 応援団の皆さんが、1・2年生があまり動いてくれないときに、先生に頼るのではなく、自分たちでどうしたらよい応援になるかを考えていて、その結果全ての賞をとることができました。

櫻井琴音さん 赤団全員でいい運動会にできました。でも、他の団の団結力を見ていると私がおっともっと赤団をより良くできたのではないかと思います。ラストの運動会でたくさんいい経験ができました。

堀端亮太さん 「最高の運動会にする」という目標に向かって、学年を超えてみんなで応援や競技を練習し、本番でも成果を出せたため、努力の大切さを実感できました。

山田結愛さん 赤団の「全力で楽しむ」という1番の目標を達成しました。その姿が応援団にとってはすごく嬉しかったです。笑顔が絶えず、後悔のない運動会にすることができました。

瀬戸夢斗さん 団長は夏休み前からいい応援になるように頑張っていたし、負けてしまったけど最後まで笑顔でいて、いい団長だと思いました。3年間を通して歴代 No. 1の団長だと思います。最高の思い出をありがとう！！

前期プログラム委員より～半年間を振り返って～

4月、最高学年を皆で引っ張っていこうとスタートしたプログラム委員会。修学旅行や毎月の取り組み、そして運動会と、学級の中心となり、また学年の枠を超えて学校全体をリードしてくれました。学年集会で半年間の振り返りを話す皆さんの自信に満ちた表情が頼もしく、大きな成長を感じうれしく思いました。

1組代表 竹中仁さん 学級代表や学年代表は初めての挑戦だったけど、前期の間は学級や学年をみんなが盛り上がるように考えて頑張ることができました。毎月の取り組みや委員会での話し合いのときにも、試行錯誤しながら取り組みを考えて半年間頑張ることができました。後期は、書記として前期で学んだことを活かして学級代表や学年代表をサポートできるように頑張ります。

1組代表 沖野さくらさん 初めての学級代表だったので、私にまとめられるかなと不安になっていましたが、皆さんの協力のお陰で無事にやりきることができました。学年目標「受験の壁をぶっ壊せ!!!」の前期ノルマを達成できたと思います。半年間ありがとうございました！

1組書記 吉川祐人さん 書記として二人で協力できたし、プロ委の活動をしっかりとすることができたのでよかったと思います。そして、やるべきことを活動等でしっかりとできて、プロ委としても楽しめたので、後期の方達には学年目標を軸にして頑張ってもらいたいと思います。

1組書記 沖野ひなたさん 運動会という大きな取り組みから、月の取り組み、修学旅行の裏方まで幅広い活動の中で、みんなをまとめる力、プログラム委員会としてみんなの前に立つ力がつきました。学級内での仕事（予定黑板）を忘れずに行うことができ、取り組みの仕事も忘れずにやり切ることができました。責任を果たすことの重要性、大切さを改めて知ることができ、自分の中で大きな成長ができました。前期の間ありがとうございました。

2組代表 竹中航生さん プロ委が声掛けなどをして、一部の人だけではなく学年全体で最高学年という意識をもちながら高められたと思いました。また、副学年代表として学年代表をサポートしながら学年をまとめることができました。後期のプロ委の皆さんは学年目標や学級目標を達成できるように学年全員を巻き込んで頑張ってください。

2組代表 宮本きらりさん 修学旅行や運動会などの行事で、与えられた仕事をやり遂げられたし、日常でも声掛けができたので、プロ委としてのやるべきことをやれてよかったです。後期も受験に向けてやるべきことをやり遂げられるように頑張ります！

2組書記 麻生陽優さん 「真のリーダー」を目指して1日1日を大切に、全員が2年生のときよりも協力できるような学年になってよかったです。後期のプロ委の人は前期のプロ委を超えて、最高の学年にできるようにがんばってください！前期の間、本当にありがとうございました！

2組書記 上野杏珠凛さん 初めてのプロ委で心配なことが多かったけど、やっていくうちに徐々に慣れていくとともに、3年生全員がプロ委の取り組みに協力してくれたお陰で、楽しく前期を終えることができました。また、プロ委の仕事に責任をもって取り組むことができました。後期でもプロ委でやってきたことをいかしてより良い学年にしていきたいです。

3組代表 堀端亮太さん リーダーの条件をしっかりと意識しながら、運動会の旗のデザインのときは全員の意見をすべて入れられるようにするなど、学級みんなが納得する意見をなるべく出すことができてよかったです。後期のプロ委の皆さんは、みんなが納得できる意見を決めたり、毎日忘れずにたくさんの仕事をこなしたりするのは難しいけれど、頑張ってください。学級のみんな、今まで自分たちプロ委が考案した活動に積極的に行動してくれてありがとうございます。みんなのおかげでプロ委側もとてもやりやすかったです。

3組代表 清水めりあさん 初めてのプロ委で難しいこともあったけれど、学級の皆さんが支えてくれたからこそできた仕事だったと思いました。また、自分を成長させるいい機会だったと感じました。だから後期のプロ委の皆さんも学年みんなを支えていければいいと思います。前期の間ありがとうございました。

3組書記 竹田幸樹さん まず何より半年間楽しかったし、実践として給食での仕事や集配などの小さな仕事を積極的に行えたのでそこはよかったです。後期もそういう部分をより良くしていきたいと思ったし、これからプロ委のサポートをしっかりとしていきたいと思いました。半年間ありがとうございました。

3組書記 金山珠梨さん 最初よりも学年がすごくよくなって、雰囲気も明るくてよいものになったと思います。でも3年生はもっと上にいけると思うので、後期はもっとよくなっていくようにしましょう。前期の間ありがとうございました。そして後期もお願いします。